



2021年8月6日

各 位

会社名 一 正 蒲 鉾 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 野 崎 正 博
(東証第一部 コード番号 2904)
問合せ先 取締役経営企画部長 高 島 正 樹
(TEL 025 - 270 - 7111)

2021年6月期通期連結業績予想値と実績値との差異、
個別業績の前期実績値との差異及び特別利益（子会社清算益）
並びに法人税等調整額の計上に関するお知らせ

当社は、2020年8月7日に公表した2021年6月期（2020年7月1日～2021年6月30日）の通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたこと、また、通期個別業績においても前期実績値との差異が生じたので、お知らせいたします。また、特別利益及び法人税等調整額の計上につきましても、併せてお知らせいたします。

記

1. 2021年6月期通期連結業績予想値と実績値との差異（2020年7月1日～2021年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年8月7日)	百万円 37,000	百万円 1,900	百万円 1,900	百万円 1,000	円 銭 54.26
実績(B)	34,689	1,735	1,806	2,683	145.62
増減額(B-A)	△2,310	△164	△93	1,683	—
増減率(%)	△6.2	△8.6	△4.9	168.4	—
(ご参考) 前年実績 (2020年6月期)	36,047	1,888	1,867	252	13.72

2. 2021年6月期通期個別業績値と前期実績値との差異（2020年7月1日～2021年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期(2020年6月期)(A)	百万円 35,244	百万円 1,981	百万円 2,120	百万円 1,569	円 銭 85.19
当期(2021年6月期)(B)	34,032	1,734	1,882	2,583	140.19
増減額(B-A)	△1,212	△247	△238	1,013	—
増減率(%)	△3.4	△12.5	△11.2	64.6	—

3. 差異の理由

売上高においては、主力商品群のカニかまは魚肉たんぱくが手軽に摂れる食材として浸透し、健康志向が続くなかで販売は伸長いたしました。その一方で、昨夏の猛暑に続き、販売が本格化する秋口もしばらくは気温が高めに推移したことによりおでん商材の揚物が軟調に推移したこと、きのこ事業においても巣ごもり需要の拡大で販売単価が好調だった前期の反動等から今期は大きく減少したことにより、予想値を下回る結果となりました。

営業利益、経常利益については、生産ラインの合理化や不採算アイテムの削減などの実施や前期に比べてエネルギー単価が低かった影響もありましたが、その一方で、きのこ事業においては販売単価が下振れしたことにより、予想値を下回る結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、連結子会社であった中国法人清算終了による清算益及び固定資産の売却並びに清算終了による税務上の繰越欠損金が発生し、繰越欠損金に対して繰延税金資産を計上したため、税金費用の減少もあり予想値を上回る結果となりました。

なお、上記の理由により、個別業績についても、前期実績値との間に差異が生じたことから、あわせて開示いたします。

4. 特別利益（子会社清算益）の計上及びその内容

当社の連結子会社である一正農業科技（常州）有限公司の清算に伴い3億31百万円を計上いたします。

5. 法人税等調整額の計上及びその内容

当社の連結子会社である一正農業科技（常州）有限公司の清算に伴い発生した、繰越欠損金に対して繰延税金資産を計上し、併せて法人税等調整額4億8百万円を計上いたします。

以 上